

# 下野市立石橋中学校

## 1 学校課題

「学び合いの授業を通じた、確かな学力の確立 ―すべての人が輝くために―」

## 2 研究計画

学びの共同体を組織することにより、本校のビジョン「生徒も先生も生き生きと輝く学校に」その中の「輝く授業」に近づけるのではないだろうか。

- (1) 「学びの共同体」の共通理解のもと、全職員で協同的な学びを組織する。
- (2) 教師が互いに授業を見せ合い、年2回の公開授業を行うなど校内研修を実施する。

## 3 研究内容

- (1) 「学びの共同体」の取組の共通理解
  - ① 「勉強」から「学び合い」へ
  - ② 問題解決学習場面の創造
  - ③ 生徒の活動時間の確保
  - ④ 学びの作法などの指示は徹底
- (2) 学びを中心とした授業の創造
  - ① 課題提示の工夫
  - ② 思考力・判断力・表現力を育む学習活動の展開
  - ③ 学びの時間の確保
- (3) 授業の形態
  - ① コの字形の机の配置
  - ② 4人男女混合のグループによるグループ学習の展開
  - ③ 「個人」「グループ」「共有」などの展開
- (4) 教職員の取組み
  - ① 同僚性の育成
  - ② 教師のテンションは下げる。
  - ③ 学びの作法を身につけさせる。
  - ④ 開かれた教室
  - ⑤ 年2回の授業公開
  - ⑥ 年2回の自主公開研

## 4 本年度の成果と課題

### (1) 成果

#### ① 年2回の授業公開（全職員）

年2回授業を公開することによって、教員の授業に対する教材研究がさらに深まり、教材の配列や提示法などに工夫がみられるようになった。また、形態も一斉の時間が減り、小グループなどの活動が増え、生徒の学習活動時間が確保されてきた。

指導案は、授業デザインという形でかなり簡略化した。

参観者は、管理職と空き時間の教員にお願いをする形をとり、反省会は紙面発表のみにし、研究会は行わなかった。

行事や校務など多忙な中ではあるが年2回授業を公開することによって、教員自身の授業に対する意識も高くなってきていることが学校評価の結果等からも分かった。

## ②年2回の自主公開研

学びの共同体研究会から稲葉義治先生（元富士市立田子浦中学校校長）をアドバイザーとして呼びし、年2回、自主公開研究会を実施した。

### ア 1回目（5月27日（月））

全クラス・全授業者の授業公開（午前中）午後は焦点授業（2年数学）

アドバイザーの稲葉先生からは、比較的落ち着いた雰囲気での授業が展開されており、学び合う雰囲気が浸透しつつある。今後「生徒の学びがいかにより保障されたか」をテーマに研究を進めると良い。というアドバイスをいただいた。

### イ 2回目（1月24日（金））

前回同様、午前中は、全クラス・全授業者の授業公開。午後は焦点授業を2つ、同時展開した。（2年社会・1年音楽）公開研参加者数も前回より多く、2つの焦点授業を行うことで研究協議は、人数的には分散され、小グループの研究協議が展開できたため、参加者の話し合いも活発に行えた。また、研究協議も生徒の学びの深まり以外に、教員のつなぎや発問はどうだったかなど、学びの共同体の研究協議ではあまり触れられないような部分まで研究協議の対象として、実施した。4～5人の小グループでの協議で30分程度ではあったが活発な意見交換がみられ、深まった。



研究協議会のようす

## ③コの字形机の配置・小グループ活動などの多用。

コの字形の机の配置は、常態化しているわけではなく、前向き（一斉型）や小グループなど授業の形態に合わせて机の配置を換えることで、授業の流れを生徒たちも理解して取り組めるようになってきた。話し合い活動の時間が昨年度より全体的に大幅に増え、意見交換をしたりするなど、楽しく学べるようになってきた。



第2回自主公開研では、生徒による自主練習（学び合い；2年合唱；昼休み）も公開した

## （2）課題

### ①年2回の公開授業のあり方について

計画等を年度当初に立て、定期的に行うことはもちろんであるが、我々自身が授業について学び合うということを日常的に行えるように研修の機会を増やしたりし、同僚性を高めていく必要がある。

### ②自主公開研について

年2回の実施期日を、年計にきちんと位置づけ、それに向けてさらに最善の準備をして行く必要がある。焦点授業のあり方や、研究協議会の方向性も完成形はないが、さらによりよい方向をもとめて、学習指導部を中心に職員全体で課題解決に向けて方向性を見いだしていけるような雰囲気を作っていきたい。

### ③授業形態の工夫

コの字形机の配置がさらに生きるような授業形態のあり方を求めたりするなど、「学び合い」についてさらに理念的に深めていき、学校全体として高めていくようにしたい。